

# 交小だより

令和3年11月22日発行  
交野みらい学園  
交野市立交野小学校  
校長 高峯 育

【交野みらい学園のめざす子ども像】 ☆豊かな人権感覚を持ち、自他ともに大切に  
する子 ☆自ら学び、よく考え、粘り強く実行する子 ☆活力を持ち、たくましい心や  
身体をもった子  
【学校教育目標】ともに高めあえる、人間性豊かな子どもの育成



## 交野小学校としての最後の運動会

11月6日(土)秋晴れの空の下、交野小学校第136回運動会を無事に終えることができました。一週間以上前から天気予報を気にして見ていましたが、傘マークがいたり消えたり…。前日には準備中に雨が降るなど天気も心配でしたが、暑すぎず寒すぎず、ちょうどいい気候の中での運動会となりました。

今年の運動会目標は、「かこいちばんの運動会!~この一秒を全力に思いをつなごう~」でした。どの学年の子もこの目標に向かって精一杯がんばっていました。負けが決まっても最後まであきらめずにやりきる姿、勝っても負けてもお互いのがんばりをたたえ合う姿、最後の運動会をみんなで盛り上げようとする姿は大変すがすがしく素晴らしいものでした。

1年生は小学校で初めての運動会でしたが、最後まで集中できる力を身に付けました。2~4年生は去年より大きく成長した姿を見ることができました。5年生は運動会委員会で大活躍。高学年らしい態度でした。そして6年生。自分たちにとっても交野小学校にとっても最後となる運動会をなんとか盛り上げようと必死にとりくんでいる姿に胸が熱くなりました。

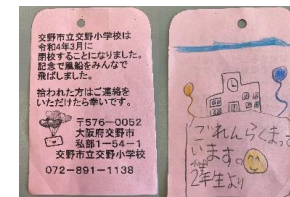
目標の言葉通り、みんなが全力で運動会に向き合い、過去一番の運動会になったと思います。赤白それぞれのチームの思いが繋がりに、学年の思いが一つにつながり、学校全体の思いが一つにつながり、そして、児童・保護者・教職員・地域の思いが一つにつながった交野小学校としての最後のすばらしい運動会でした。この思いは必ず交野みらい小学校につながります。

## 大成功! 閉校記念イベント

運動会が終わった後にはPTA主催の閉校記念イベントがありました。着ぐるみ隊が各クラスを回り、盛り上がったところで運動場に出て風船を飛ばしました。風船には手紙をつけて飛ばしましたが、拾った方から20件(11/18時点)も連絡をいただきました。一番遠いところでは、静岡県島田市から連絡をいただきました。約230kmの距離です。長い空の旅をして無事に静岡県まで飛んでいってくれました。

連絡いただいた方からは、「閉校して寂しいでしょうが思い出をいっぱいつくってください」「素敵にとりくみで心が温まった」「かわいらしい絵で楽しい学校生活を送っていると思った」等の温かい言葉をいただきました。

企画やお手伝いいただいたPTAのみなさま、ありがとうございました。



奇跡的なことがありました。三重県で風船を拾われた方が連絡をくださったのですが、その方はなんと本校4年生児童の親戚だったのです。下に手紙の一部抜粋した内容を載せます。映画のような出来事に感動しました。ありがとうございました!

~お手紙より(一部抜粋)~

(風船が)生駒の山並みを越え、伊賀上野の盆地を越え、鈴鹿山脈の尾根を越え、鈴鹿サーキットの爆音にびっくりして着地したのが、祖父の故郷鈴鹿の地。農道を走行中に目に留まって、子どもたちが放った風船と考え拾得した縁。放った場所が私の従姉妹がいる町で、風に乗って鈴鹿の地まで飛んできた奇跡。従姉妹の子どもが在籍しているという縁。まるで映画みたいな奇跡が起こったと家族でカードを覗き込む。

目に見えぬ風が運んだ風船で様々な思いが浮かんだ今回の縁であります。自分たちの学び舎が閉校するのはとても残念なことだが、卒業された多くの方々の心の中でいつまでも歴史ある学舎が記憶として生き続けます。在校生のみなさんは小学校の歴史を学び、地域とともに小学校が実在した史実をいつまでも忘れないように後世に伝えていってください。

在校生のみなさまが心豊かに巣立ちますようご祈念し、何かの機会がありましたら、風船の旅を思い出し、鈴鹿の地へみなさんお越しくださいませ。

